

# 正味財産増減計算書

2016年 7月 1日 から 2017年 6月 30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用収入	16,755	25,286	△ 8,531
基本財産利息収入	16,755	25,286	△ 8,531
② 特定資産運用収入	9,508	12,231	△ 2,723
特定資産運用収入	9,508	12,231	△ 2,723
③ 賛助会費収入	2,389,000	2,251,000	138,000
賛助会費収入	2,389,000	2,251,000	138,000
④ 研修補助金収入	2,000,000	2,000,000	0
研修補助金収入	2,000,000	2,000,000	0
⑤ 寄付金収入	15,042,846	15,694,351	△ 651,505
地区寄付金収入	5,375,800	6,073,458	△ 697,658
特別寄付金収入	6,797,453	6,530,351	267,102
百円募金寄付金収入	2,458,593	2,807,542	△ 348,949
施設寄付金収入	411,000	283,000	128,000
⑥ 普及事業収入	268,660	370,840	△ 102,180
普及事業収入	268,660	370,840	△ 102,180
⑦ 雑収入	136	3,670	△ 3,534
受取利息	136	3,670	△ 3,534
経常収益計	19,726,905	20,357,378	△ 630,473
(2) 経常費用			
① 事業費	20,385,363	21,570,827	△ 1,185,464
給料手当	3,152,711	3,139,261	13,450
退職給付費用	102,010	102,000	10
法定福利費	512,635	491,047	21,588
福利厚生費	147,687	51,410	96,277
旅費交通費	160,410	168,740	△ 8,330
通信費	331,378	187,298	144,080
減価償却費	7,378,301	7,305,122	73,179
事務費	185,529	192,904	△ 7,375
記念館修理費	1,176,579	714,932	461,647
水道光熱費	1,196,429	1,189,051	7,378
普及費	3,309,110	4,995,919	△ 1,686,809
館報発行費	981,818	1,085,130	△ 103,312
記念館運営諸費	1,168,272	1,396,604	△ 228,332
委託費	500,000	500,000	0
雑費	82,494	51,409	31,085
② 管理費	2,322,915	2,004,836	318,079
給料手当	556,361	553,987	2,374
退職給付費用	18,002	18,000	2
法定福利費	90,465	86,655	3,810
福利厚生費	24,085	26,000	△ 1,915
会議費	248,348	139,116	109,232
旅費交通費	493,167	449,530	43,637
通信費	58,479	33,052	25,427
減価償却費	424,835	424,835	0
事務費	23,133	40,488	△ 17,355
記念館修理費	122,073	74,176	47,897
水道光熱費	193,719	123,367	70,352
慶弔費	26,308	0	26,308
雑費	43,940	35,630	8,310
経常費用計	22,708,278	23,575,663	△ 867,385
当期経常増減額	△ 2,981,373	△ 3,218,285	236,912
当期一般正味財産増減額	△ 2,981,373	△ 3,218,285	236,912
一般正味財産期首残高	354,889,383	358,107,668	△ 3,218,285
一般正味財産期末残高	351,908,010	354,889,383	△ 2,981,373
II 正味財産期末残高	351,908,010	354,889,383	△ 2,981,373

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
法人税法に基づく定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金については、要支給額の全額を引き当てている。
- (4) 消費税等の会計処理  
税込処理によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	96,572,000	0	0	96,572,000
定期預金	32,000,000	0	0	32,000,000
小計	128,572,000	0	0	128,572,000
特定資産				
建物	136,877,423	0	7,226,756	129,650,667
構築物	2,423,824	0	463,952	1,959,872
什器備品	543,404	0	112,428	430,976
減価償却引当資産	65,181,192	3,003,522	0	68,184,714
退職給付引当資産	1,301,454	120,012	0	1,421,466
50周年事業引当資産	3,000,000	2,000,000	3,000,000	2,000,000
小計	209,327,297	5,123,534	10,803,136	203,647,695
合計	337,899,297	5,123,534	10,803,136	332,219,695

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
土地	96,572,000	(0)	(96,572,000)	(0)
定期預金	32,000,000	(0)	(32,000,000)	(0)
小計	128,572,000	(0)	(128,572,000)	(0)
特定資産				
建物	129,650,667	(0)	(129,650,667)	(0)
構築物	1,959,872	(0)	(1,959,872)	(0)
什器備品	430,976	(0)	(430,976)	(0)
減価償却引当資産	68,184,714	(0)	(68,184,714)	(0)
退職給付引当資産	1,421,466	(0)	(1,421,466)	(0)
50周年事業引当資産	2,000,000	(0)	(2,000,000)	(0)
小計	203,647,695	(0)	(203,647,695)	(0)
合計	332,219,695	(0)	(332,219,695)	(0)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	292,825,092	163,174,425	129,650,667
構築物	33,104,703	31,144,831	1,959,872
什器備品	19,666,728	19,235,752	430,976
合計	345,596,523	213,555,008	132,041,515